

KiKiの広場

2022年 7月 1日

cafe NO.141
KiKi



6月11日に梅雨入りが発表され、わずか2週間ちょっとで梅雨明けとなってしまった今年の梅雨。6月中の梅雨明けは、観測史上初だとか。例年は7月中旬頃からやってくる暑〜い夏が、すでに始まってしまいました。

館の周囲を取り巻いているビオラや草木たちからは、「勘弁して〜」という声が聞こえてきそうな様子です。もちろん、涼しい室内にいても何が起きるかわかりません。これからは、コロナ対策だけでなく、熱中症や何かがあった時にすぐ対応できるよう、日頃から周りに気を配りながら過ごしていかなければならないと改めて思いました。

オープンテラスのパラソルについて

今年度、テーブルや椅子を新しいものに変え、薔薇にも囲まれてお客さまに好評だったオープンテラス。暑い時期だからこそ、パラソルを開いて小陰がほしいところですが、最近風が強い日が多く、なかなかパラソルを開くことができません。以前にもテーブルごと風で倒れて軸が折れてしまったこともあります。危険を伴う為、風の強い日には閉じていることもありますので、どうぞご理解のほどよろしくお願いいたします。

7月の予定

休館日	12日(火)
休業日	毎土・日・月曜日

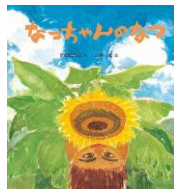


「気まぐれシェフのKiKiオリジナルシフォンケーキ」
「コーヒー香るほろ苦しっとりシフォンケーキ」……300円

コーヒーの香りに包まれた、ほんのりした苦みが心地良い、コーヒーのシフォンケーキです。添えてあるコーヒー豆の形のチョコと一緒に楽しみください。

今日のお気に入り&本棚・・・「暑〜い夏がやってきた！思いっきり夏を楽しむぞ！！」

～「なっちゃんのなつ」「うみやまがっせん」「山猫たんけん隊」「なつのほし」「なつはぐんぐん」「トマトのひみつ」 などなど ～



「なっちゃんのなつ」は、詩人の伊藤比呂美さんのみずみずしい言葉と、片山健さんの伸びやかで迫力のある絵が、五感を通して濃密な夏を感じさせてくれる絵本です。なっちゃんが出会う無数の命と輝き、そして身近にある死が淡々と描かれているところが、美しくて心惹かれました。「うみやまがっせん」は、再話が長谷川摂子さん、絵は大島英太郎さんで、山の生き物と海の生き物の綱引き合戦のようなお話

です。最初はサルがタコを釣りあげようとするのですが、そこから助っ人たちが一匹ずつ増えていきます。「やっせ、わっせ」「えんやさの、よいやさ」の掛け声も楽しく、生き物たちの表情がまた面白いです。次は誰が応援に来るのかワクワクしながら、ピーンと張った釣り糸がドキドキ感を増して、そして結末は・・・？ 文句なしに楽しめる絵本です。



ほっとフライク

気まぐれシェフ奮闘記・・・オープン当初からカフェには、大きなガスレンジが置いてあり、りっぱなオープンもついていました。ただオープンについては、いったい誰がどう使うの？なぜあるの？とスタッフみんな、不思議に思ってたくらいなので、10年近く誰も使ったことはありませんでした。しかし、「気まぐれシェフ」が登場してから、このガスオープンもやっと日の目を見るできるようになりました。



けれども、「気まぐれシェフ」にとっても、ガスオープンが初めてで、「取説」をわざわざ取り寄せて、ガスをつけるのも「取説」片手にこわごわ・・・タイマーもついていない為予熱するのもやってみないことには、火力や時間がわからない状態。それでも試行錯誤の末、色々な種類のシフォンケーキを焼くことに成功。余ったシフォンでラスクまで作っちゃいました。「気まぐれシェフ」すっご〜い！！今では、月1度の集まりに、欠かさずシフォンケーキセットを注文してくださる常連さんたちもいらっしゃいます。これまでのようにコーヒーやカレーの匂いだけでなく、時には、シフォンケーキを焼く甘い美味しそうな匂いにも、カフェで出会えるかもしれません。♡

